

インドにて石油精製プラントを受注

2021年12月9日
東洋エンジニアリング株式会社

東洋エンジニアリング株式会社のインド現地法人である Toyo Engineering India Private Limited (Toyo-India 社長 秋本 幸裕)は、インドの Numaligarh Refinery Limited (NRL)が同国北東部アッサム州で計画する軽油水素化精製装置（355 万トン/年）の新設工事を受注しました。Toyo-India は設計、調達、建設、試運転までの EPC 業務を一括請負で実施します。

NRL は同国政府の石油・天然ガス省傘下の石油会社で、300 万トン/年から 900 万トン/年への既設製油所の大規模拡張を計画しています。本拡張プロジェクトの総投資額は約 4,000 億円規模で、北東インドにおける最大の投資案件です。インド政府の経済成長施策「炭化水素ビジョン 2030」のひとつで、同地域の石油製品不足に対応するためのプロジェクトです。

Toyo-India が新設する軽油水素化精製装置はインドの新排ガス規制 BS VI に準拠した軽油を製造して環境保全に対応するものです。Toyo-India は 2006 年に同社の既設製油所の他ユニットを EPCmで実施しており、今回はそれに次ぐ受注となります。

多くの人口と巨大な中間所得層を抱え、今後も成長し続けるインドにおいて、TOYO は同国の経済発展に貢献してまいります。

受注概要

- 客先： Numaligarh Refinery Limited
- 受注者： Toyo Engineering India Private Limited
- 建設地： インド アッサム州
- 対象設備： 軽油水素化精製装置（355 万トン/年）
- 役務内容： 設計、調達、建設、試運転までの一括請負
- 完成予定： 2024年上半期

<お問い合わせ先>

広報・IR 部 [担当：白石、福島] TEL：047-454-1113